

シテミ— Lakshmi の新しい像と混同しなかつたならば、之が四大奇蹟の第一を現はす事を知るに十分であると考られる。而してこの鑑定が大體に認容せられて、久しく我々の研究を過つて居た事を知つたのである。比較で得たものを直ちに眞の理由とせず、圖像の否むべからざる類似を見る可きである。美術の題材には、之が現はしてゐる考よりも一層根強い生命がある。而して、之は時代と宗教とを異にすると雖も、常に一の意義を示す事にもなるといふ事實を證するのみなのである。例へば、ギリシアの神羊を負へるヘルメエス *Hermés Kriophore* は、クリスト教徒の「良き牧者」として、「クリスト」を現はすに至つた様に、今日印度教のラクシュミーは、元佛教の摩耶夫人であつたのが、圖像を同じうして、時を経るに従つて、佛母から毗紐拏 *Vishnu* の妻となつたのである。